

地元の水産物の良さを情報の力で応援

- 生産者と消費者を結ぶ新しい情報発信モデルの 開発と推進への取り組み -

公立はこだて未来大学

NPO法人水産物トレーサビリティ研究会

函館マリンバイオクラスター#4-4

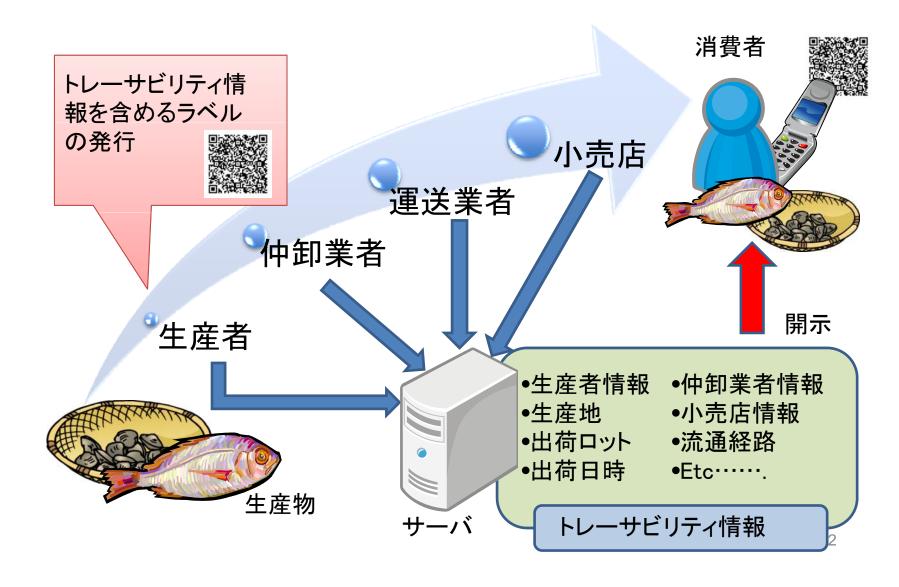


三上 貞芳 2012/07





トレーサビリティとは





水産物トレーサビリティの社会ニーズ

- トレーサビリティに対する川上のニーズの不足
- 江戸時代から続く生産・流通の仕組み
 - 仲卸:不漁の際に代替品を的確にそろえる技術
 - 産地偽装ではなく、仲卸のサービス技術
- 水産生産者
 - とってくるのが仕事であり、価値を付けるのは仲卸
- 水産物をとりまく<u>外部環境の</u>問題
- 消費者の魚離れ
 - 魚介類に対する知識の不足·安さを第一基準, それを加速させる小 売り
- 情報インフラの未整備
 - この時代でも,青森県の漁村(漁協)にはISDN(光回線の1/100の速 さ)しか届いていない.
 - ※ただし、 若い職員はブログ・ソーシャルネットワーク文化への適応 あり



社会ニーズを知るきっかけ

- 2004年 水産物トレーサビリティに「継続的な実用例」がないことを知る(コスト対効果で、企業の参画が困難なのも一因)
- 技術提供で参画
- 当初の取り組みの目的:産地の厳密な保証
 - 北海道福島町ひらめ養殖魚
 - 活魚で販売する高級魚
 - ハイエンド技術(コストが少しかかってビジネス的に成り立ちえる)モデルとして実験

重量暗号化により偽装を防ぐ活魚の トレーサビリティ

魚体の重さをはかり、それを暗号化して QRコードに印刷. 打ち付け



http://xxx.xxx.jp/WTS/TraceServlet? ui d=04500000040890&fi d=450000004000 &message=04500000408900&si gn=b0ad82 958019905201a2bca48c0e2b3077fc70f17 3fa880fca82949cf6e4aa422ba4710a26e1 b86e79290fdef516ef







ID番号 04500000010090 生産地 福島吉岡漁業協同組合ヒラメ養殖セン 住所 北海道松前郡福島町字館崎一番地 重さ 872.5(g) 日付

2003-11-26 09:15:32,463

暗号化した重さの 、情報を書き込む

3) 技術シーズから現実の問題解決へ



生産者->タグ付け->出荷









3) 技術シーズから現実の問題解決へ

小売





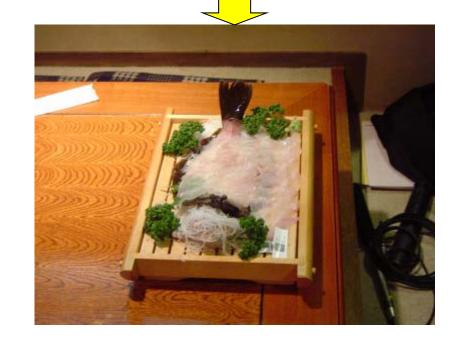


Day/time Tag id Retailer name

サーバに登録

技術的背景として、重さを管理することによる保証が情報を用いた偽装防止になるという基本を考案







現場技術へのブレークダウン

- 偽装発生件数の高い経路は特定の中間卸. ここの協力をどのよう に取り付けるか
 - 解決:中間卸の関与をなくす方式を検討
 - シール方式へ
- 維持するためのコストの話し合い
 - 参加者で等分:漁業者,漁組,仲卸で等分割
 - ロット卸値10kg 1万円前後, かけられるコストは100円以下
- トレーサビリティの目的を話し合い
 - 最低限, 生産者名と仲卸名, 出荷日時の記録で十分
- 偽装防止方式:ひらめの重量管理方式を簡易化
 - 小売りで想定されるロットの分割数分のシールの枚数をあらかじめ入れる
- シールを偽装できないようにすることが必要:<u>ニーズから技術課題が発生</u>

3) 技術シーズから現実の問題解決へ

シール方式で重量水増しの偽装を防ぐ実用化トレー サビリティシステムを開発





事前に生産者名の シールを配布



消費者

価格:0.8 円/1品 作業:4 00ロット /20分を 実現

100g 100g 生産者情 報を開示

総重量分の チケットを

発行する

100g

300g



ワンクリック・ アクティベーション



生産者と重量, 競り日時等記録



重量は偽装できない

500g

200g

そのまま出荷







開発した技術は継続可能な活魚介類水産物トレーサビリティとしては唯一

- 結果
 - -トレーサビリティラベル1枚当たり0.8円(紙代, サーバー維持費合わせて)
 - 400ロット20分を達成.
 - 外部援助なしで、現在も継続運用(一日平均 4000枚のラベルを付けて出荷).
 - 導入コスト: 読み取り機30万, プリンタ30万×2 台程度, ソフトウエア無料
- 特許申請(2004年にビジネスモデル特許出願・取得)

<十三湖シジミ>ブランドカで明暗 食の安全訴えった漁協のほうが高値

10月28日12時8分配信 毎日新聞



湖底からシジミをすくい 上げる漁師。漁協間で 出荷額に格差が出てい る=青森県の十三湖 で、三股智子撮影

◇「十三」は食の安全訴え 従来型の「車力」は頭打ち

県を代表する特産物「十三湖シジミ」を捕っている二つの漁協間で、出荷額に格差が生じている。漁協は、トレーサビリティー(履歴管理)制度などを導入して消費者に食の安全を訴えている十三漁協と、販売は仲買人に任せている車力漁協で、生産者情報を公開してブランドカを高めている十三漁協のシジミが高値で取引されている。一方、従来型の取引を続ける車力漁協は売り上げ高が頭打ちの状態で、「安心」を買う消費者の二一ズが、同じ産品を扱う漁協間の明暗を分けている。【三股智子】

◇「価格は3分の2に」

十三湖は岩木川河口で日本海の海水と混じり合う汽水湖。栄養が豊富な ため大きくて味のいいシジミが捕れ、古くから全国で知られている。

十三漁協は湖の北で主にシジミ漁をし、車力漁協は湖南でのシジミ漁に加 えて日本海での漁業もしている。両漁協はシジミの乱獲を防いで漁獲量を

増やすため、90年代初めから漁獲量の上限や漁具の目の大きさを定めるなどし、共存できるルール作りを進めてきた。

転機はO2年の産地偽装事件。仲買人を通じて他県に出荷したシジミに小川原湖産が混ぜられ、「十三湖産」として販売されていた。十三湖産の漁獲量が少なかったのが理由だった。

十三湖のシジミはそれまで、両漁協とも漁師と仲買人が直接、売買する相対(あいたい)取引をしていた。しかし、十三漁協は事件を機にシジミをいったん漁協に集めて入札する「共販」方式に変え、なるべく漁協が漁獲量や水揚げ額を把握するよう大転換した。

十三漁協はさらに、「安全・安心」という新たな魅力を加えてブランド力を高めるため、05年にトレーサビリティー制度を導入。漁師の名前や入札日などの生産者情報をQRコードに入れて出荷するようにした。今年5月は、漁業資源と生態系の保護に積極的な漁業者団体に与えられる社団法人「大日本水産会」(東京都)の認証「マリンエコラベル」を県内で初めて取得。生産者情報とともにシジミに表示し、通信販売の広告に載せるなどして消費者にアピールしている。

一方、車力漁協は、会員の漁師と仲買人とのつながりがそれぞれ深いうえ、市場販売は仲買人に 任せていることもあり、漁協全体で付加価値を付ける取り組みはしていないという。



十三漁協はシジミをいった ん漁協に集めて入札する 「共販」方式に切り替え... ブランドカを消費者にア ピールしている

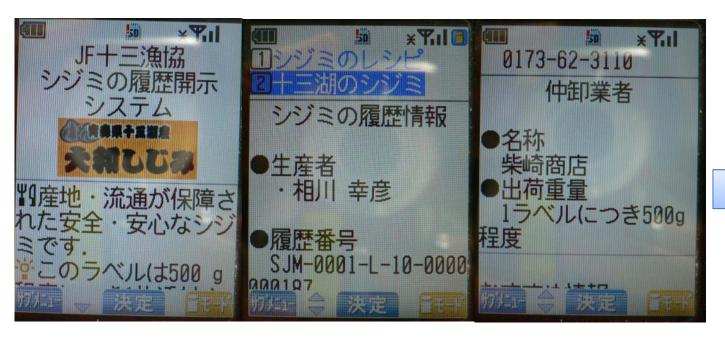
車力漁協は市場販売は仲 買人に任せている... 仲買人の影響力は強く, 共販に切り替えられない のが現状

個別に行うこの相対取引は、漁師と仲買人の力関係が出荷価格にはっきりと表れるといい、車力 漁協の組合員からは「出荷価格は十三漁協の3分の2ほどにしかならない」と嘆く声も聞かれる。し かし仲買人の影響力は強く、共販に切り替えられないのが現状だという。

最終更新:10月28日12時8分



つきあたった大きな壁: ラベルが閲覧 されない



1日平均4000枚出荷

開始 2006/11/2 終了 2006/12/16 日数 44

確かに、トレーサビリティラベルの例を見れば一度読めば、その後は見る必要ない

アクセス数	63
1 日あたりアクセス 数	1.4 件
レシピ閲覧	2 件
シジミ成分閲覧	2 件

4) 新たな問題の創出と解決

トレーサラベルに最新のコンテンツを配信する



十三機協の紹介

活和あおもり(役集日2007-13-11) 森森のうまいものたち(役集日2007-12-18 人物紹介更集中・指集日2007-12-01

【||子十三漁業協同組合 、関水と淡水が震力した。八水道と呼ばれる消で 問題330km、水道3乗大でも15mですが、独特

Web^

実はここが大問題!



商品に付加された ラベル(タグ)



トレーサビリティ情報

コンテンツの 一部を反映

十三周はここです

十三湖の天気

カカ州 大路 - 9日の大阪

常に新鮮な 情報を得るこ とができる

消費者

4) 新たな問題の創出と解決

解決策:テンプレート(ひながた)を提供して, 穴埋め(ブログ)にして運用依頼

一次産業の情報提示には一般的な構成があることを発見

2007年からとりく み ブログ(コンテンツ マネジメントシステム)を大改造して, 一次生産者向け に 十三漁協には, 野を強くお願い



トレーサビリティ情報に、リアルタイム生産 者の声を配信するソリューションを開発

●生産者 第三琴栄丸・工藤_伍郎



「私たちが生産しました」 私のひとこと

「先日、全漁連功労賞を受 賞しました。これからも、 トレーサビリティーの普及 こ努めて...」(Fri Nov 30 19:40:19 JST 2007)

<u>≫(つづきはPCサイトで)</u>

「第三琴栄丸の工藤 伍郎 です. JF十三漁業協同組合 の組合長を務めております . この...」(Tue Nov 06 1 9:24:13 JST 2007) ≫(つづきはPCサイトで)

携帯電話には, HPの内 容が自動配信 生産者が特定できるので, 生産者ごとの日記を連携



■ラベルに含まれる情報

- ●シリアル(履歴)番号
- ●出荷日時場所
- ●生産者
- ●仲卸業者
- ●出荷ロット重量

JF十三漁業協同組合長 2007/11/06 7:24 pm



第三琴栄丸の工藤 伍郎です。JF十三漁業協同組合の組合長を務めております。

この度はJF十三漁業協同組合のホームページにお越しくださいまして誠にありがとうございます。 当漁協では、蜆貝のトレーサビリティに取り組んでおります。

蜆の入れ物の表面に貼られているラベルのQRコードを、消費者の視点から携帯電話で生産者の顔など、 ▼を直接確認してJ頂き、安全・安心な水産物を提供していきたいと考えております。

お手数でも、今後、ラベルのQRコードを携帯電話で読み込んで御利用して頂ければと思っております。皆 頂戴しながら、改善者はかりたいと考えております。

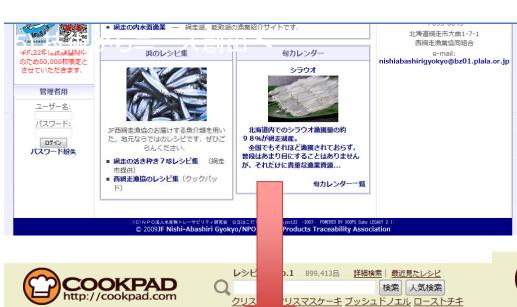
工産価値さんのブログを読む



技術の変化から二一ズ創出

- ウェッブサービス(クラウド)の時代が到来.
 - 日記投稿・レシピ投稿が簡単にできる 「定番的」外部サービスの台頭
- システムのマッシュアップ (外部連携)を発案
 - 自分たちでの作りこ みー>継続的なアッ プグレードは求めら れない。
- レシピ・日記に外部サービスを利用し連携する形だと、ノーメンテナンスで技術進化し、別チャンネルからの情報発信も期待できる





レシピを専用 システムから Cookpadサー ビス連携に

あなたのレシビを のせる

<u>> □-</u>

JF西網走漁協 さんようこそ | ログ

リスマスケーキ ブッシュドノエル ローストチキ

| MYニュースで購読 (読者1人

ごはん日記

1/1 ページ

- □ レシピをのせる 図 つくれぽを書く
- ☑ ごはん日記を書

管理ツール

総閲覧数

MYキッチンレア

■ 掲載待ちつくれ

验 設定

わかさぎの天ぷら

網走市HP「網走の活き粋き7珍レシピ」より、JF西網走漁協がおすすめす る, 地元ならではのレシピです.

材料:わかさぎ、小麦粉、(衣) 小麦粉、(衣) 卵、(衣) 冷水、揚げ油

公開: 10/09/16 更新: 10/09/16 レシピID: 1235057

しらうおのお造り

網走市HP「網走の活き粋き7珍レシピ」より、JF西網走漁協がおすすめす る, 地元ならではのレシピです.

材料:白魚、酢、醤油

公開: 10/09/16 更新: 10/09/16 レシピID: 1235050

しらうおのかき揚 💣

網走市HP「網走の活き粋き7珍レシピ」より、JF西網走漁協がおすすめす る, 地元ならではのレシピです.

材料:白鱼、(小寿粉)、玉ねぎ、パヤリ、小寿粉、卵、冷水、揚げ油





驚異的な閲覧量



レシピ検索No.1 899,413品

検索

クリスマス クリスマスケーキ ブッシュドノエル

<u>ン ローストビ</u>ーフ

あなたのレシピを みんなのオススメ JF西網走漁協 ようこそ レシピ のせる



企業情報 | スタッフ募集 | 広告掲載について | プレミアムサービス | お料理 利用規約 | 個人情報保護方針 | リンクについて | メールマガジン | ヘル Copyright@ COOKPAD Inc. All Rights Reserved

5) 技術からニーズ創出分 農業(農協)へホームページ管理システム

を売り込み(2010)





直売所のいまの情報を提供します

メインメニュー

ホーム

直売所の情報

ニュース

更新履歴

JA新はこだて女性部から



直売所の最新情報

北斗へい屋

- 店舗情報
- 出品農家のつぶやき

きこりろ

- 店舗情報
- 出品農家のつぶやき

もぎたて市

- 店舗情報
- 出品農家のつぶやき

お勧めレシビ

このホームページでは

道南地域にある直売所を紹介しています。農家から直接新鮮な情報を発信しています。

JA新はこだて直売所マップ



より大きな地図で JA新はこだて直売所MAP を表示

※地図上のマークか, 下の直売所名をクリックして下さい。

直売所: 北斗へい屋

住所:北斗市東前62番地 JA新はこだて東前事業所敷地内

■ 直売所:きこりろ

住所:木古内町字大平20-1

■ 直売所:もぎたて市(Aコープ知内)

住所:上磯郡知内町字重内66

はこだて<mark>直売所MAP</mark> を表示

出展農家からの最新メッセージ

JA新はこだて「北外へい屋」 さんのつぶやきです



ハリ、ツヤがありとてもみずみずしく美味しいネギです。ぜひどうぞ!

お問い合わせ

北斗へい屋

住所:北海道北斗市 東前62番地 TEL:0138-77-7779 FAX:0138-77-7766

きこりろ

住所:北海道木古内町 字大平20-1 TEL:090-2816-6946

もぎたて市

住所:北海道上磯郡知内町 字重内66番地 TEL:01392-5-5511 (JA新はこだて知内支店営農課内) FAX:01392-5-7171 (JA新はこだて知内支店営農課)

道南天気予報



5) 技術から二一ズ創出へ

レシピ外部連携(Cookpad)+農家の メッセージ外部連携(Twitter)

もぎたて市

- 店舗情報
- 出品農家のつぶやき

お勧めレシピ



なますの錦巻き【JA新は こ】 by JA新はこ・A知内

各具材の味と香りがよく合 わさり、絶妙なハーモニー となります。

その他のレシピ

出展農家からの最新メッセージ

JA新はこだて「北斗へい屋」さんのつぶやきです



ハリ、ツヤがありとてもみずみずしく美味しいネギです. ぜひどうぞ!

入力

写メールで投稿できる

Twitterなら、農業者(40

~60代)も結構喜んで

(2010-10-20 17:12:04)

JA新はこだて「きこりろ」さんのつぶやきです



これは長芋です

(2010-11-28 02:12:31)

JA新はこだて「もぎたて市」さんのつぶやきです



ずっしりとしたカボチャです! 甘くて美味しいですよ.

(2010-10-20 17:17:39)

直売所別ニュース

きこりろ

- 今年度の営業を終了しました。(2010-
- もうそろそろ営業終了します(2010-1)
- 現在、大根や白菜を販売しています。

もぎたて市

■ ほうれん草が道外に出荷されています(2010-10-26 13:09:17)

北外へい屋

- 定休日が変更になりました(2010-11-12 16:31:36)
- 新米販売!(2010-10-05 19:54:22)





トレーサビリティ技術をより便利に

- 実運用後、トレーサビリティ運用にかかる作業の手間が気になる
- チケット型トレーサビリティの手順をそのまま会計処理へ応用する技術を提案

1. どの生産者がど れだけ出荷したかを 記録 2. 購入者の購入順を記録

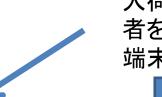
入札を受け付ける 入札が終わったら、結 果をQRコードに印刷

生産者が入荷 入荷量をQRコードに印刷

> 4, 購入者・ 生産者に販 売・支払金額 を通知







入荷品と、購入 者をQRリーダ 端末で登録

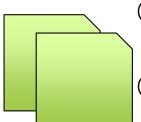


トレーサビ リティサー バーに情報 登録



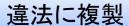
シールのコピーの偽装の可能性





(1) 2次元コード 読み取り機で複製

(2) コピー機で 複製





より安価な産物に 貼り付け

生産地などの偽装が可能

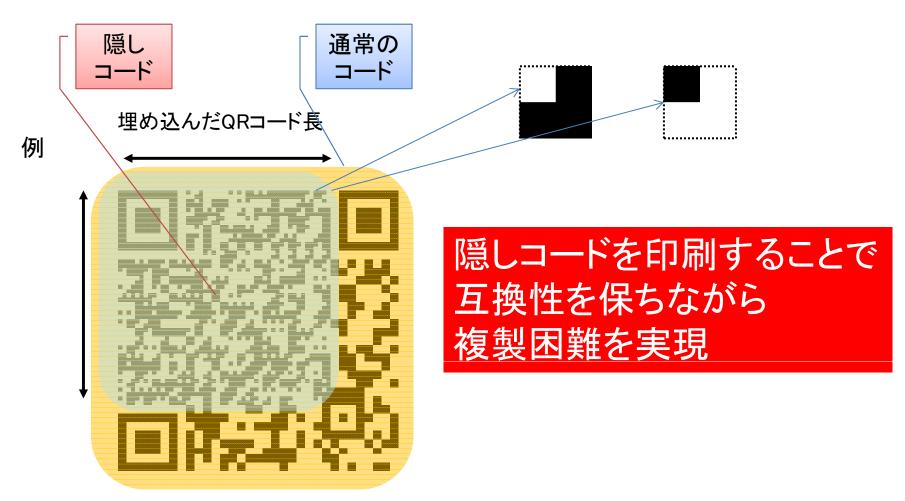


通常の2次元コードによる 食品(水産物)トレーサビリティラベル



7) 技術の先行発展へ

追加コスト無しで、印刷コードの偽装防止 を防ぐ技術を開発



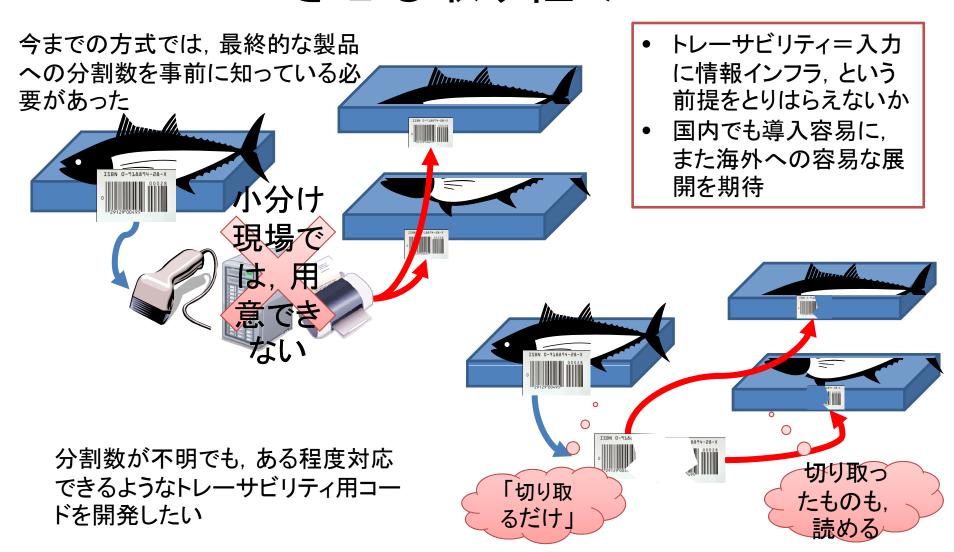


文科省事業への参画の影響

- 文科省事業・知的クラスターグローバル拠点・函館マリンバイオクラスターへの参画(2009年~)
 - 物理分割可能コードの開発
 - トレーサビリティ=入力に情報インフラ、という前提をとりはらえないか
 - 国内でも導入容易に、また海外への容易な展開を期待

7) 技術の先行発展へ

水産物の情報を伝えるラベルを進化 させる取り組みへ



7) 技術の先行発展へ



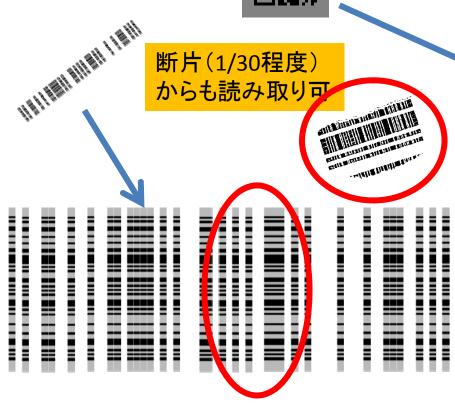
バーコードの多層埋め込み技術を開発

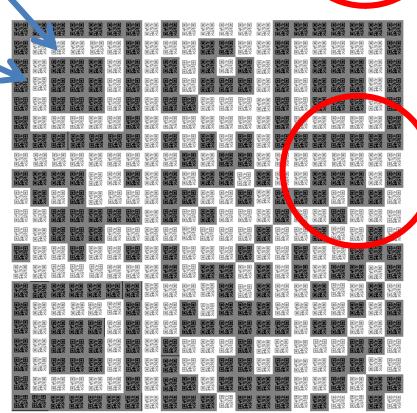






断片(1/200程度) からも読み取り可







魚

オン

とヨ

カ堂、店頭で

漁獲域を自動記録する認証ラベル

近く始める。

水産物の産

始めた。

費者の不安を和らげるた

ーヨー力堂も

消費者が増えている。 多いが、 詳細な産地情報を求める 沖で捕れたサンマでも銚 子港で水揚げすると 字する体制を整える。 7水域の地図を掲示。 域表示を始める。 ッケージに水域表示を印 魚の産地表示は、 10月上旬、 と記すケースが 原発事故を機に 店内に 三陸 18

しかし漁業者の手 間が問題

なるべくわずかな手間で、 漁獲域を消費者に開示 できるシステムを検討

ケの捕れた水域の表示を イオンはサンマと秋サ 2日に真アジや 産物について、 は 规 すよう漁業関係団体に通 握するのは不 「全ての漁獲水域を把 ただ漁業関係者から シなど12種類を対象に水 射性物質の検査も行う。 ヨーカ堂も近く、イワ 水域を示

獲れた水域の詳 細な情報(東北7 水域)を消費者が 求めている

の総合ス ている消 り場で、

地表示は水揚げ港か、港 る例が多いが、消費者か がある都道府県を記載す 声が高まっている。 ら詳細な産地を開示する

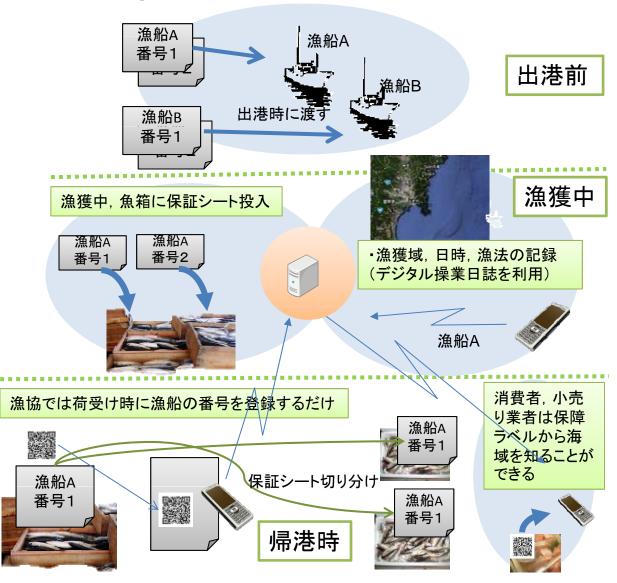
計6種類に増やす。 市場 す。対象魚は週1回、放 店頭販促(POP)で示 や産地で水域を聞き取り

スルメイカなどを加えて



漁獲域を自動記録する認証ラベル

- 分割可能2次元コードの 考え方(#4)
 +ディジタル操業日誌(操業内容を自動記録するシステム)(#1)を連携
- 漁業者側の作業をなるべく少なくしつつ、ロット単位での漁獲域を自動記録・2次元コードにより配信するシステムのフローを考案することができた。





残る課題: 二一ズとシーズのかい離

- 消費者の意識がトレーサビリティラベル「閲覧」までいかない
- 漁業者自身のモチベーションが向上しない (漁組の意識は向上)
- メリットは明らかで、コストも少ないのに、導 入に意欲的でないところが多い



まとめ 食品・水産物の情報公開

- 顔の見える取引. ただ一方で、伝え方についても考慮しないと(たとえば、単なる高級品と解釈されてしまう危険性など)
- ラベル制度は消費者への情報提供だが、その意味を消費者が理解しないと消費者のラベルへの信頼は低いまま

水産物トレーサビリティが提供する安全 安心の背後にあるもの

- たとえば抗生物質の残存が心配...
- でも、元をたどれば、安価な食品の大量消費、 廃棄により、抗生物質を多用する事態を生じせることが問題
- 食に対する事実の消費者への情報提供と、涵養 が必要では
- なぜなら、食の選択は消費者にしかできない
- そのための次世代インフラ普及へむけて,本クラスタプロジェクト(#4-4)を推進させていきたい